道義世界建設の

宣誓文を可決す

聯合協議會宣誓

訓示に違はざらんこと

各種議案一潟千里に審議

現地解決事項に属するもの、都内連絡事項に属するもの、部内連絡事項に属するもの

協和會全聯第一

日

記、質質的民族協和の賞を事 でべく積極的方策樹立の件 でべく積極的方策樹立の件 で、く積極的方策樹立の件 で、く積極的方策樹立の件 で、「世)

要都市に協和基地設定

通信網愛護の件へ可

全生活運動に調する件の職業に入る

TE IN

吉川商會 和材理板

近衛首出

東京國通」國民精神總動員

們神總動員

和あってはじめて東

多數に上り退院者少なきこと、負傷兵よりも戰死の多きことは特に目立つてゐるである、このほか南市にも相當數に上る負傷兵が收容され、旣に南京、杭州等に送られた者もランス租界綜合醫科大會の如きは負傷兵で溢れ病院のベランダを病室代りに使用してゐる有樣二萬を超えてゐる、現在共同租界各病院に四千、フランス租界に三千の負傷兵が收容され、フ死傷者數は豫想外の數に達し、信ずべき調査によるさ、戰死者は三萬を下らず、負傷者は凡そ不傷者數は豫想外の數に達し、信ずべき調査によるさ、戰死者は三萬を下らず、負傷者は凡そ了上海十一日發國通」 上海戰勢發以來およそ一ケ月、この間わが陸海空軍の活躍による敵の戰

東京関通) ひ・P特証負額る ひ・P特証負額る

末しはとしるに でく該がる 日まる る表頭

皇軍大同に進撃を

空軍呼應 三分聚業盤の敵陣地を完全に 占領した、わが軍は潰走する での歌劇において大生部隊長 は名譽の職死をとげた して敵陣を猛爆

支那姿単の力もこゝ一、二ケ ・ 銃殺された飛行將校もあり、 なほ來襲する敵機が常に一、

笑止な支那軍の

工機であることは有力 の集結困難な事とわが おそれてゐることを物

支那軍の

害の占據も目聴に迫つてある 軍の攻撃に楊行鎮、廟村の軍 の攻撃に楊行鎮、廟村の軍

の題十る全面的なる面的に

ケ年計

三氏(官吏)同二氏(徐察官)同名氏(徐察官)同名

下打合せを進めてあれたので、 な企養膜、内務、選信 なった、しかして間 なった、しかして間 であったが、昭和 であったが、昭和 中であったが、昭和

京

長災ひされずばいいず 最後的職備にあがく、無辜の も関しやう 日位の民のうち三萬の死、

割引券あり御利用下さい正服軍人のお方は無料

五族協和の現れ

て吸蒙國防献金に拍車をかけ

資源廢物利用奉公會が發案し用の灰皿をこんど大連の國防

藥劑師法、

白系露人、蒙古人が

日本軍に獻金

京の選手機をめざす白熱酸が

開始された

吹殻献金に

殿覧護順奉公會で灰皿發案

傳染病豫防法

だれてゐるが煙草吸 の考案で既に總務應

金の献金も出来るので之に使 草會社に賷込むときは吸数代

(=)

に惠まれた十二日午前十一時半より四公園球場に於て盛大に大年顧殿の火鳖を惟、運動具店三協後援の第一回至新京準硬球野球大會は一天雲なき秋晴れの野



けふ西公園球場盛觀 れば左の如くで

入場 式

航空に関する防疫

清潔檢査ご併行

張る

の手で立案中

放蕩から

より朝日通り某製作所出張所 廣義(二七)は昭和九年三月 本總愛媛縣伊豫郡生れ、絢野

注射の半弧制實施等大いに力 の媒介者たる鼠の買上、強防 の媒介者にる鼠の買上、強防 具體案を立案中で近日實施の して衛生巡回班を計畫目下同 を衛生科磯部博士の手もとに

強防法を母法とし その特色を罪ぐ

トラツク

の運轉するトラックが大經路衛生除運轉手侯敬承(四〇) 十二日又衝突

互の製造融和を置ると共に同 縣利の指導誘接に協力と一面 縣視察團員に對し宮廷府、國 縣門、其他主要官衝壓訪の斡旋 をなす等其活動も目覺しきも のあるに今回豫備役陸軍少將 世標作氏を顧問として推應し

腺長時代には縣民敬慕の的で 能線の武人として徳島四三勝

他に成績歩合金を給す

並

交

員

集

新京特別市永昌路四二二

T.

3

19

九

五洋

香含

新京婦人醫院長はこれまで新京婦人醫院婦人科醫長齋藤邦護氏が乗任してゐたが、今度專任院長に安東醫院婦人科醫長齋藤邦護氏が兼任してゐたが、今度專任所完長に安東醫院婦人科醫長鈴木浩氏が任命された同氏は研究心に富み獨立勉學の上學位號を授つた婦人科の権威者である

但し年齢十八歳以下の者一名

本

む

電報会は大使館會計係に出頭せられたし 市内に確實なる保證人を要す

在滿洲國大日本帝國大使館

新京神社に集ひ、皇軍武運長の店員は十二日午前八時からの店員は十二日午前八時から 久祈願祭を催した 國際支店祈願祭

馬車内の忘れ物

募

集

希望者は至急左記へ本人來跡でさい地人數名高級にて採用す

市内に保護人を娶す

羅那通信鴿育成所落成

3

育成設備

内鮮人を問はず 中齢十六才より十八才位

看護婦募

電話③四九

-

-*店

全町二丁目十三番地(公昼校前) 全町二丁目十三番地(公昼校前) 院

御奉仕

新京日 あす(九月十三日)

第業以來陸續御用命を賜り厚く御禮 明末出引期間を九月末日迄延期致さ 世て項き度いご存じます 中上げます聊か御禮の意味に於て新 明本書の御用命の程御願ひ申上げま 中上げます聊か御禮の意味に於て新

佐,熊頭

三真和 0 △館

郊外淨月潭、各公園、南新京 秋酣なけふの日曜

クや家族會

本年七月三十一日數工工本年七月三十一日數工工本年七月三十一日就工工本年七月三十一日 會々報録を設行し常に會員相 極的努力に依り母月二回縣人 極的努力に依り母月二回縣人

回全新京軟式庭球大會

聊盟主催けふ西公園で

策都人は個に殖えたが、今日の郊 れたけふの日

「富賀は

新

設

の鐵道

業務規定を制定す

職業務取扱手機を制定、十月は國線接機地における新線運

50

せば左の如し

した、

右要點

は十二日午前十時から盛大に 州軍用通信鳩育成所の落成式

成式場(下)は肚觀な三百羽の成式場(下)は駐觀な三百羽の を設け、第一期工事を急いでを設け、第一期工事を急いでは率天大東本金二百萬覇)では率天大東 洲工廠の合同出資により體 放鳩」 操業を開始し、來月中には 本格的生産に

二工場の完成を見る筈で、いニ工場の完成を見る筈で、いよな本格的生産に乗出すこととなった。なほ同社の主要となった。

今晚の主なる演響放送一

▲七・三〇國民歌語(奉天) 本七・四〇國民歌語「愛國機 が二曲」(東京)▲七・五五 ピアノ獨奏(東京)▲八・二 八日曜特明ニュース演藝(東京)▲八・二 「東京)※八・二 「東京)※「愛國機

會顧問に推薦 辻少將德島縣人

目下盛業中の飲食店帰園の爲め至急

親族納代 塚野

父 赤岡佐 野誠治 幸

電話②三八九六番呼出

-

設備

10

間場取所

建和街一○六號(崇智路郵便局前) 建和街一○六號(崇智路郵便局前) 建和街上 ● 中部屋三疊 中部屋三疊 北海グ ビスガール募集 日通領 事館 爾店

市內要保證人履歷書持多本人來談

滿洲金物會社出張所

10 機

簿記係男女數名採用

朝 迅 速 K 配

電話③六四六四番 30

致します

少に不

拘

御用

命

新白米賣 下

出

有

名

大屋主、税後篇4 報とそ三監前

(E)



行祭

松竹京都特作笠井輝二監督 N S トーキー高杉早苗·佐野周二·川崎弘子·徳大寺伸共演

十五日より

CLO

來る!

夏川大二郎佐分利信田中絹代 桑野 通子

名篇「人妻椿」以上の興趣篇野村浩特監督吉屋信子原作主婦之友連載大船特作林長二郎主演松竹ブロツク總動員

譚・中村雁治郎追善映畵 トート 日本武士道の精華赤徳義士霊忠錄に秘められ

十四日二日間傘三〇せん 本鄉秀雄·光川京子·志賀靖郎·山路義人主演 版

共 子 節 忍·苗早杉高·謙原上 演吉黎村河·子光山東·子通野桑 險大活劇佐々木啓祐監督

一般興行は平常通り 日間限り 京 豫定でございますし

「閉館は夜十二時の

す スーユニ日東△

映上第次着到報後△

りかわ早に上以オヂラや開新・スーユニ局時日朝成編館賞 報五十二第在現場 まで

(料場入) 當興行 の一部 國防費に献金いたしま す振つて御來場願ひま の收入金は實費 を除いて他全部

半 r b

ウ

小伴高 公三 泉淳山 開日 喜三廣出 輔郎子夫 主演 助 旗 - 3 5

本格的國策映畵見よ國民必見の大軍事映畵分や全世界の親鼬を集めた支那事變に題受國の情熱火とたぎり膺懲の秋は來た! 興京都 員 特作オ

1 他小賃江岡日 キャローない 1 次一みほか で 見子みき章

映 0 决 711 上上西 協力作品域不

筈と

右

II

12

不堪候

就而

ルオ 一そ兇 一人、又一人!恐猛なゴリラの沙 ラン 定 恐機造物がし 主 演 後日まる!

監タックを

非常時鐵血週間●お休みには是非

謹啓

愈

K

秋

冷の候こ

相

成

告

陳者

本橋

電③五七三五番

拶申述候 たく

か

共尚一層 賜り する 來る 今般改造の竣工に が 次第に 合理化 處あ ~ 0 開店に先だち n 0 卸座候 ゴ常に 明朗 御愛顧御引立 3 n 3 3 懸案の 何卒今後 を質現 f より のさ 御挨 7

指導に 奉賀候 通り進捗仕候 速改造工事に着 申候處皆樣益々御健勝の段 階開店 恐縮至極こ存居候 御迷惑を相懸け候事 の御趣好を求 圖案の懸賞募集を行ひ早 なり 全く平素より は今般漸やく 弊店儀 よる賜こ存じ誠に の運びこ 來る十四日 も永ら 豫 8) 相成 手 讯 而 皆樣 竣成 國 都諸賢 改築設 申 豫定の は只管 -部二 0 候 0 0 深 手 間 御

でえゝ、もちろん、あひます あって、いろ ⟨~おわびをし

ねるさいひだすまで、相手をのさころへかへつて、田中が

してゐたゞきたいのです」

今晩は………』

思ひます。

方大にあつて、もらひたいさ

気温低下

のやうな気持で、泣きたいこ

(九0)

映画御案内

東宝

日本映畵

記事に維新 記念

に完成さ

豊楽劇場

CED (

向ってしたこさーーあの下宿 の二階の情景が、男性の民性 と画解する活人畫のやうに、 さうだ。あのさきは、類の

3.00

5.30 5.50

6.50

さへ思った。

でうしたらい、のでせうか?

最後に弘子は、さうたづね

はまた、意外なここをいひ 大はまた、意外なここをいひれると、東子夫 はんやりしてゐるこ、東子夫 はんやりしてゐるこ、東子夫 はまた、意外なここをいひれると、 はまた、意外なここをいひ

自動車の中のこさから考へ 態度はわかりずぎるほどわ

たは、知らぬ離をして、田中では、知らひになりますか?」 では、これから田中さんに、あな

たづねた。

片岡千惠藏

主

お待ち乗れの松竹劃期的文献

旦篇!! 封切迫る!!

曠原の魂

新京キネマ

しよにすごさせやう 自分を今夜一晩、

手に酒をのむこさださ思ひま ながら さ、夫人は眼をかがやかせ 側の相手をしながら、途中 出来るだけた

新京キネラ 二十歳前後、明朝な方

> 吉屋信子女史原作波瀾頂蹙「人妻棒 田中絹代・桑野通子・佐分

信·夏川大二郎 以上野村浩將監督

春

長



日九月十

●一白の人 物事の準備は差支なきも決行は見合すべし支なきも決行は見合すべしると丙と丙と東が古見合すべし見出と壬と癸が古場の如し再と壬と癸が古田と壬と癸が古田と壬と癸が古田と五世の人 震廻りなりともの対して改選されても一下と東が古人を求めよる日間を選されても一下と東が古人を求めよる。

「中と東と安が古田と東が古人を求めよる。」と子と癸が古る。

「中と元と癸が古る。」
「中と元と癸が古。」
「中に元」
「中に元

お知らせしますから、あたしてるここだ。こおもひかへしてあたしの方から、 田麓のさきの電話によれば 秀夫はあのガレーデにゐない さいふこさだつた。 こちらのかをかたづけて まつてゐて

夫人の氣持は、弘子にもわ

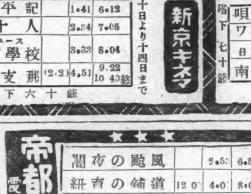
かるやうな気がした――だがたのは、いつたいなんだらう? き、思つたので、たづねた。

復鑑がしてみたいのです…… あたしさいふ女は、結婚以来 田中に観覧され通してきました貴茂等族のばか娘で、どう な家柄を實物に、既産でかは れてきた女だから、どんなこ 豊樂劇場 近日開映

亞維	即亞力	大陸相	黄斷		:•45	6-15
特	高	警	祭		3.12	7.42
栗	日支二	ナ	膳	12.00	4.30	9•00 10•41

さいふのは、せつかく、

			nul	1	$\langle \cdot \rangle$	遊	体	太	4	記	TE	1.41	6-12
	: 45	6.15	H	朝		娘	=		+	人		2.34	7-05
-	3•12	7-42	14	0		支陸	那事	變=	學	校		3•88	8.04
•00	4.30	9.00 10.41	日まる	空		風	雲	0	支	那		4,51	9·22 10 40製
		AS.	31 6					階	下	六	+	能	- 1
1	11		11	5/	11	77.1	Z	7.3	111.	11	11	/ x \	17



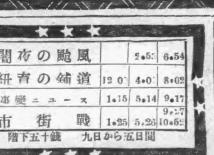
男子さんの住所は…

もらざるを得なかつた。」

質はあたしに一つ記載がある

『えゝ、たいへん危酸なこと

あすの朝早く、東京におかへ



演脚原製總 作指 出色作者揮

並三直池大

木村木永澤 鏡伸三 太太十和善

郎郎五央夫

·11111100

店

て氣輕るに御召上り願へるのが本店

の特徴、皆權の談話室としてまた御

散策の御歸り等には是非御利用下さ

る樣偏に御願ひ申上ます

店致します奥様や御子供様御同伴に

本店より數名を招聘し十四日より開

今般ホールや工場等の設備もすつか

申上ます

り出來上りましたので職人も東京總



〇六五一(2)話電

急二、三名

入

用

本

人

來

談

開店

0

曉

11 3

何も

卒の

御東

試京

食よ

to

野町二丁目十

銀座キネ 殺人ホテル 人牛の初旅 十二日まで 5.05 天 吉 松 3.10 東日・大毎ニュース 7.10 入場料階上階下五十餘均一

卫 II. 直 送

真製版町

演主經郎次傳內河大

員動總クツロブ實東全

場際語源有彈所結黑暗! 仏田テント商行

白張カアーテン 天草で、雨 看護

番七八五一(=) 電·号八路馬五西京新

に 御召上 h

3

四五四

五

四章四章

話

3

四章三八八四

八二三

氣輕る 願

へる店

ダイヤ街(永樂時二丁目)

、御祝用の赤飯、御餅等は体裁よく立派に致いませ、御用命は電話三ー三四三四番ミヨミヨ又は三-四八八四番ヨーハハヨーに御掛け下さいませ 御 緒 5 散 10 P 是 非 孃 0 御 御 5 立 u) P 寄 2 15

下

3

6

御

奥

樣

滿 喫 占 F す 3

三好 調 味を 3

御 挨 拶

初秋の候益々御健勝の御事ご御喜び

て命ず、敵前渡河

然も敢然決死隊は行く

壯烈無比、馬廠總攻擊

地

込むも同然

中







お我が〇〇

猛烈な白兵戦を演じ

月浦鎭の敵を撃滅

上等兵は壯烈な





は十一日午後一時頃月浦鎖 杜烈なる集中射撃と〇〇殿の
 に抵抗を行ひつゝある敵主
 村に関し在撃を開始すべく、
 して全く膃醐の氣力を失はし
 して全く膃醐の氣力を失はし
 した動と
 して全く膃醐の氣力を失はし
 したったの間には対対を
 さには抗変を関めた気々たる障害で
 敬を掃蕩、敵は第を聞して前
 の神を現めた気々たる障害で
 敬を掃蕩、敵は第を聞して月
 の機能十二日早朝気
 むた、わが軍は機に乗じて前
 〇航空殿の機は十二日早朝気
 むたりが音は関語。
 徳飛行場を襲撃し、敵航空殿
 むたりが事は機に乗じて前
 〇航空殿の機は十二日早朝気
 むたりが事は機に乗じて前
 〇航空殿の機は十二日早朝気
 むたりが事は機に乗じて前
 〇航空殿の機は十二日早朝気
 むたりが事は機に乗じて前
 〇航空殿の機に関し痛烈なる打撃を
 は中国の
 は本の
 はなる
 はない
 はない
 はない
 はなる
 はない
 はない

割引、强制しても

目由公債集らず

南京政府募集に狂奔

邦は特に

陣を覆

同東方四

除長の戦死に悲憤、 長の最死に悲情、發動は潰滅せずんばやまずとの悲吐な決流をしてゐる「十二日發國通」十日楊高を出致し張樂堡の敵陣地に至る極震と攻撃。火力にはわが続砲車を切いていなゝきさまよつてゐるのも哀れである、この戦闘にお軍馬が砲車をひいていなゝきさまよつてゐるのも哀れである、この戦闘にお軍馬が砲車をひいていなゝきさまよつてゐるのも哀れである、この戦闘にお軍馬が砲車をひいていなゝきさまよつてゐるのも哀れである、この戦闘にお軍馬が砲車をひいていなゝきさまよつてゐるのも哀れである、この戦闘にお軍馬が砲車をひいていなゝきさまよつてゐるのも哀れである、この戦闘にお軍馬が砲車をひいていなゝきさまよつてゐるのも哀れである、この戦闘にお軍馬が砲車をひいていなゝきさまよつてゐるのも哀れである。との戦闘にお軍馬が砲車をひいていなゝきさまよつてゐるのも哀れである。との戦闘にお軍馬が砲車をひいていなゝきさまよつであるの最近に接る他大部隊を攻撃。火力をして入る。

砲彈突擊隊

大生部隊長の戰死

堂々! ・蔚縣に入城

aに進撃、白柴堡、四河蟹の支那軍を撃破し、 【陽高十二日醍醐通】祭哈爾○○軍は宜化、懶 、十一日夕刻察哈爾南部の枣衞蔚縣城

> 十二日朝途に同地を占領、敵軍司令部高く日章旗を掲げた、【上海十二日發國通】石井、田上兩部隊は空軍と協力十一日 中 目下敗走する敵を追撃中であったがい 歸す

船關飛 再度赤灣 那軍を砲撃

、後我の順に砲火が変へられたが、敵は多大の損害を受けて洗献した。」わが源軍の赤灣攻撃後支那側は同地に兵力を増しわれた反撃の陰勢を浴せこれを潰滅した。 た日賈安縣市民は先頃のわが砲撃に怯えて郊外にとりつゝあるので、十一日午前四時わが軍艦○撃

に香港十二日愛園通】 に香港十二日愛園通】 は再度赤鷺を砲撃し、 は再度赤鷺を砲撃し、

馬廠占領のこの喜びに涙

がけてます~ (種射を浴せかがけてます~ (種射を浴せかがけてます) (種別を浴せか

で、それより南方凡を一里、 は重苦しい想ひに胸をうたれ は重苦しい想ひに胸をうたれ **敬前腰河の馬廠を眼の通りに適に見せたい、肥者はかくて** 見た、敵が頑張に抵抗した敵前護河の馬廠を限の通り

融長を求めた、陽鏡けした額

「陸下の赤子を多数死なして

の一部が掃官屯を拾れた際 機関のであるが、さらに赤柴部 のであるが、さらに赤柴部 のであるが、さらに赤柴部 宋哲元の發した 馬廠死守の

進出し来つたので、我砲長はを利して関古庄、西坂の線にを利して関古庄、西坂の線に 董家務の敵掃蕩

皇軍、敵戦死者の碑建立

土道・

逆襲の敵七百

米徳の任命は 西安約定の を出のため五億元自由公債に へき南京政府は今中全國民を るが、募集委員會の設表によ 本は九月一日發行して以来十 の大口引受は何れも非常な園 と あるが、大銀行、有力財團等 なるが、大銀行、有力財團等 なるが、大銀行、有力財團等 なるが、大銀行、有力財團等 なるが、大銀行、有力財團等 なるが、大銀行、有力財團等 なるが、大銀行、有力財團等 と入しは第政 房山高地を占據

間 引をもつて行はれてゐるので 間的に應夢せしめてゐるが、 管際政府の收入はこの早額に 十二日教育部は教育關係者の とりないものと見られる。十 應 とりないものと見られる。十 應 以より見ても應察默克は政府 と に募集盡力方を懸請し來つた 数長は月齢の半額、同 と ないことを物語つてゐる、現 こものも夫々應募額を制定、 で 狀の募集方法は官群、實業界 生は五元、その他圖書館、博 教育界その他各方面を地域的 つた 教育界その他各方面を地域的 つた

襲の敵反撃

(天津十二日愛園通) わが空 を完 第○○部職○○職は十二日午 ル た順居する敵軍に猛烈な保撃

都融合散陣に突撃を行ひこれ一方面の右翼中井部散は十一日 を放行とれた緩いてわが陸上 【天津十二日鼓浪通】津浦科

刀を持つてすつくと担ちあが り早くも青縣攻撃の準備を急

通」十一日午前十時中宮、倉 持兩常殿は朝來密雲を備いて 凡そ一時間に亘り北平西北西 沙家峪および附近の致政兵の 根據地に空爆を敢行し同部落 を完全に撃破し支那の據れる 閑古庄で

期するため迫つで

朝姚馬渡(唐官屯西方自里)

馬廠敗退の敵軍

で外務當局においては十日付の文書をもつて右帝國の趣旨をそれぞれ関係國在京使臣に回答したの種の取り決めはその性質上先づ現絶宮護において研究せしむることが夢も實際的であるとの見解を持してゐるのし入れがあり、同時に右話園在京使臣よりも外務當局に同樣の申し入れがあつたが、帝國政府としては最初からこし東京國通】補東一部の中立地帶設置問題に關してはさきに現地の英米佛海軍指揮官よりわが海軍出先き官譲に申

原中立地帶問題

地機關で研究

のんだ のんだ を ないでのぞいてみると五、 たのでのぞいてみると五、 たのでのぞいてみると五、 でした変食をうれしげに食べ でした変の笑鎖にすると、 かり核しながらもら かり核しながらもら でいてみると五、 でいてみると五、 でいてみると五、 でいてみると五、 でいてみると五、 でいてみると五、 でいてみると五、 でいてからもら でいてからもら でいてからもら でいてからもら でいてからもら

兵た、民

濱江農事

三等級程度とする 三等級程度とする たら地方規格の統一を調 るため本年度検査施行前 に各縣見本を持ち寄り アクト規格を協定する

並運營方針 本年度計

大豆、小麦とし交易場に 大豆、小麦とし交易場に 菜倉庫に寄託するものに 菜倉庫に寄託するものに

使臣慰問

スコ領事を派遣するこ ではおび馬瀬サンラ

芸徳工事をも設計中である を語つてゐる を語つてゐる

國防献金

関東局扱ひ

英米佛三國使臣に回答す

現地研究が實際的

讃

へらる江南三勇士

高等飛行

の妙

岡村、

源

出兩少佐に

野村大尉

演正省では森に豪事官會議を る今後の方針につき種々協議 したが、更に右會議の結果に 基き本年度事業計畫を樹立、 この程快定の上各縣に通達す るとゝもに、近く在吟糧機。本 特産商、輸出商その追馴係業 有を集めて懇談會を開催、本 年度の事業內容を説明、業者

設置の前記十五縣

物資配給に確ふ

らびに計畫內容左の如し

社運管方針な

要旨は左のかくであった

各部大臣游戏演說

說明要旨

を蒙經濟界の無疑的發展に必要缺くべからざる基礎工作は 建國以來五ヶ年間に絡々完成 したと言が得るのでありまし て、即ち財政方面では終始健 で、即ち財政方面では終始健 で、即ち財政方面では終始健 が、一方租税制度な多がでありまし で、即ち財政方面では終始健 が、一方租税制度な多びに後 が養の配給を顕滑ならびに後 が養の配給を顕滑ならびに後 を結正、緊痛なる關係を有する の回收鈴券銀行の統一をはか つて幣制を確立し爲替管理の つて幣制を確立し爲替管理の の可能的發展に必 で の可能的多異行の統一をはか の可能的多異行の統一をはか の可能的を確立し爲替管理の の可能的。

は交通通信行政の重大性に鑑文通通信は國防上は勿論産業 施政演說要旨

施張 めを何法

一町紀

て吉岡隆橋選手は十

十秒二の

上競技近畿大會百米決勝に

場

て重要である、わが調け、以て之が完璧を期するは、以て之が完璧を期するは、

質は本 制のの重大の変化を 司法部大臣

政方針演說

受易場は自主的に建値せしむるか、または促前通しむるか、または促前通したるか、または促前通しなるが、いづれによるの方法をとれば地場糧機の加入に制度を設けず一先づ全部担保を設けず一先づ全部担保を設けず一先づ全部担保を設けず一先づ全部担保を設けず一先づ全部担保を設けず一先づ全部担保機であります。 いて適宜協定するいて適宜協定する。 價の百分の

が作についてのみ利 一切作についてのみ利 一切に特選調製機(人 が、大豆 では小麥、大豆 では小麥、大豆 の取実は本年度は

である。 、全保管期間を通じる を発育期間を通じる の日より三ヶ月以内

おる全新京の夜景を俯瞰して新線の関都を叉月ありネオン 共他の 浪用 は 都 のの 誇 3 感 は 覺

商官學 特製品カステー 店廳校 御

組基計主





輝一品質

あ 2 賣

當話 公 3 を 始 の五 8 た 名 \$ た 是 12 非

名度

辨折

新鏡型家

の店木村桐タン 電③四三三四

五色蘭 釀造元

で酒

社会主づ古田陸殿隊長を訪れて上海十一日遼國通)秋晴れ

れる、部隊長より歌及権略 くと子書間は銃砲火が少

日より實施

・ 更に同國内規程の改正 より質施することユなつ まり質施することユなつ

改正統一を實施する

自動車大臺を發見し、その 自動車大臺を發見し、その 自動車大臺を設した空軍 に地上部隊と協力した空軍 大字通りの漫観状態に陷り を、わが軍の空製に敵は全 と、わが軍の空製に敵は全 と、わが軍の空製に敵は全 と、力が軍の空製に敵は全 と、力が軍の空製に敵は全 と、力が軍の空製に敵は全 を、力が軍の空製に敵は全

警路客貨運輸規則

衣川部隊長語る

村 りのやうな人々、この海軍航 つてある 野村の三島人とも五尺少し位 サーカスを率き遠れて今〇〇 な 野村の三島人とも五尺少し位 サーカスを率き遠れて今〇〇 な の小柄揃ひなのも珍らしいが 機縄隊で支那空軍に最後のと な 共に全身これ勇と贈のかたま さめをさすべき決職の日を告 ら 本に全身これ勇と贈のかたま さめをさすべき決職の日を告 ら な

森舎社として本格的活動を開 満洲計器股份有限公司では特 大を計畫 滿洲計

開轉

本の 本の 本の では、 でに、 をでは、 ででは、

まる

月一日よ

発賣完

ダイヤ街 電回 五四の一番

[(三)]

植田協和會名譽顧問

全協代表を招待

政府は去る四日第七十二鵬會 るやう厨 の開院式に賜つた優麗なる舫 らかにし の開院式に賜つた優麗なる舫 らかにし 外をもつて告訟を發し至誠率 の名土公 外をもつて告訟を發し至誠率 の名土公

す。 一何に長期に及ぶとも有終の美。 於でも時局重大時に鑑み在京 の名士交々起つて『時襲は如 豊せ』と獅子吼した、新京に が高いにしたが更に十一日夜日 ぬといぶ不退轉の決意をもの に於て國民精神總動 て回来の最高目的の前に打つ で図家の最高目的の前に打つ で図家の最高目的の前に打つ で図家の最高目的の前に打つ で図家の最高目的の前に打つ

総支証地方課が主催して関民 精神監測員大會を開くこと」 なり目下着々準備を進めてゐ

協和會全聯協議會

第二日目審議を終る

一、官職及民衆職係法人の動務時間統一の件(可決)で東の差別結遇並に官吏を用試験制度の設定の件(中央に一任)中央に一任)で、新制法律普及徹底の件(続務職に一任)は地務職に一任)

交通事故を繰り返し追突の原の運行が頻繁である爲絶えず

ととなった

消路視察中の法

の満

内年石小田藤 碣 山石山福 保 杉羽西古能會杉鎭濱三 8 4 7 8

襲撃さる

敗残兵に

以下司法總出動で現場を檢證を生命絕望観されてゐる、領で生命絕望観されてゐる、領

内地に呼應、新京でも

國民精神總動員大會

滿鐵支祉主催で近く開催

車硬球大會第一日は絶好の日和に加へて日曜のことして風来も多く施援圏の歌躍胤 ルに不馴れの點多くエラー珍プレーに一層脹ふ

のもとに鯉沼市公署財務處長に月田、藤田(曇)四氏審判

きのふも電報配達夫を轢く

亂暴な運轉。嚴罰

右に関し坂田道路司長は語る 電文が簡単なため詳細なことは判明せぬが、滞信人が とは判明せぬが、滞信人が とは判明せぬが、滞信人が とは判明せぬが、滞信人が を生命には別條はないと思 ふ。犠牲になつた諸君はま ことにお領の毒に堪えない 群細な報告を聞いた上で英 震を慰める方法を講じたい と思つてゐる

は無事

を裏切らず最初にシードした一般球選手欄大會は果して強初禁酸を期待された全新京歌式

行岡) 1-1 (向井 興銀 一二 (加藤 明星

軟式庭球午後の戰績

堂脇少年の劍舞』

に午後六時散會した

日曜學校児童の

単校及び公學校ではそれぐ 職と絕好の運動日和に惠れて 職と紀好の運動日和に惠れて

二壘打一(金合)浦、河

河合)河合)

十二日の日曜をトして午新京詩吟會の随軍病院尉 新京詩吟會の 傷病兵慰問

贈って慰問した

勝となった 第一回職は六人数三で法政の

+ = =

000000

法政64-3慶應

六大學リーグ戦

北支皇軍の慰問終へ

7十三名を八月三十 協和會代表歸京

激定である

帝大 010000000

70

代田通りにて

營業體在候

九月十四日午後零時上り午後九時迄

野 大 気 た 秋 変

開店壹週年

記念

半額サー

ビスデー

早大 0111017 引続き早帝第一回職を事行、 日本 111017 日本 111017

早大3-

1帝大

大和新館。

満大の彼氏と婚約時

是非

帝御

お下される

前い

変 外ありません。 地間もいたし皆が を を が空 がを がを がを がを の情况に



た財団 は 三 下一日 新京田 では 三 下 一日 新京田 では 三 下一日 新京田 では 三 軍 では 正 国 では 三 軍 軍 では 三 軍 では こ 正 では 三 軍 では 三 軍 では 三 軍 では こ 正 では こ 正 では こ では こ で



天から訪れて來た彼氏と敷告子さん、一日千秋の想ひで密

乳

牛耳られて

無温 最低 一二度 (南の風晴)

終る

遺骨五十五体 今朝十時三十分南下

表されたいと 表されたいと 表されたいと

軍用 犬登録審査 に終る 新川東川犬協會新京支部の第 高金宮により執行された、支部より報行された、支部より報行された、支部より報行された、支部より報行された、支部より報行では、第五官により執行された、支部より報支部を開東軍力が表面である。 四頭に及び好成績であつた

は途は商賣によつて開けるかとうも女は外に出ると心臓がどうも女は外に出ると心臓がどうる女は外に出ると心臓が けふの天氣

浦鐵病院眼科

専門店清眼堂で

羽牟眼科醫院

四學校運動會 一日は白嘴、櫻木、順天三小 國防皇軍慰恤献金品(監)

九千八百七十三圓〇八錢

を表している。 まつた、編奏線を損じてはならじと彼氏もあたふたと後を 自つところ、横手の入口から で三七子さんは後から追つ 出てハイヒールを舗追にたい と終って彼氏をうつちやつンと怒って彼氏をうつちやつ せず岩間時計店へ……、かけてぐる彼氏に振り向き

周年記念サー 日兩日に限り

ービス仕べくに付何率御来篤の上御下命賜度偏に御顧申 市ならぬ御引立に預り御蔭標にて日に月に薩盛に趣き つゝ本日を以て滿一周年を迎へ候 が冷の候各位益々御駅勝の候率質候拠而弊房儀開店以来 眼鏡。双眼鏡は 一本金三十錢 貸家を求む

時から第十二回秋季大運動時から第十二回秋季大運動

西廣場校運動會

設間備取 関節にして獨立家屋を望む スチーム、風呂、炊事場有る 藤袋間付入墨、六彝、四寶半位

新京富士町六丁目建玉林(二七)の妻王瀬芳(二五)は十二日午後三時二十分發列車で情失楡樹縣五棟樹生れ孟憲英(二五)としめので夫は直ちに縣に透走したので夫は直ちにをで提がしに行つたが紙に関すて愛車した後で驛詰髪察り車は登車した後で驛詰髪察り車は登車した後で驛詰髪察り車となる。

會葬御禮 會葬 友人總代 親族總代 父 岡 佐 本莊宗三 野 々木孝益 誠治

謹啓弊社儀在次店舗狹溢の爲貴我の不便に鑑み本社並に新京出張所を左

記の通り新築店舗に移轉仕候間倍舊の御引立願上度茲に謹告仕候 追て新京出張所は電話番號も左記の通り變更仕候間御承知被下度候

洲 金物株 會社

新京出張所 電話二、五四四一 ... 二、五四四二番 新京豐樂路百三十四番地 大連市若狹町四番地

都 2 ②四九八〇

伽好みの新型でとても康價に 三輪車 日毎三十六九三三書

不を不当不を不少れなすとうなるなりとものなってとるとれられているとれているとれていると













(四)

(禁出演)

一 南之 助

告 降 十五被三 行行雇 作

日日案內

番地

話即命金融

央 通

け

0

番※組※

